緊密な協力の下に今二十三日早朝某方面の上陸に成功し、所在の敵を掃蕩しつゝ○上海二十三日同盟至急報】二十三日午前十時四十分軍報道部發表―帝國陸軍は海軍

と緊急は

く殷々たる砲聲は長辛店に聞えてゐる

・アメリカ、フサる方針である質粒に副ふやう おくことは我海側の攻撃に對して監難に接近して

で自己を記されて さが至富と考へ製行賃をなさざ

天罷業

製」者島市内の 製に実いで早頭 次水先案内、解 日本人を一度ポ

菊田大尉に御沙汰 おける出ると

戦意なき兵を驅使

脱原なき矢を節黒に駆使してゐ

\$°

新二郎

養成 八征 (難)言を以

前の上世系工、 の納練工養成は の納練工養成は の外がにあるが の外がにあるが り の対がにあるが

公所式を単行さ

明实生, 日本 前提

子椅-0-木

なるとは質問ではほんの小手調 に後する時、離 際日本の成力を 一部歌ーた一外 にけかり窓飲 う、海難 狂

ハ白い赤い

刀に蒸畏地ざら

生受けた危険原態である、条修等と地獄を接じ今後の作動を練つ

えるらしい、一つO砲 敵兵はこ、から三百米

○○を訪れた、韓国部隊長が名譽の形死を遂げ続後の卒後



激戦後の上海前線を行く

發本耐特電工 【上海廿二日

一海〇〇方面を攻撃中のわが部隊

部隊は深烈にこれを反撃戦を阻
戦我が軍に迫つたが初陣の土師
山公園の北方献三十六師より砲
一、昨夜午後十一時頃より栗郭滙 飯炊き最中の敵に 彈丸のお菜を御馳走

正上



れ飛行不可能と しめたが同機も しめたが同機も でするである。 衝突この敵の



中隊全滅

猛烈な夜襲を反撃

體あたりで敵機を撃墜

萬全(碳聚中)へ進出

(東京電站一廿三百午後一時十分)

一昨廿一日午明十一時一キロ交通上の要所)に進用

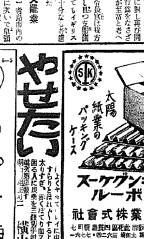
北京縣(古巴文部が役に一大地 支 黄 地名 東 地名 東 が根据した。 東型の 逾 の此れる品質類 単独国にクーマ







も督戦隊



てもイギリス

は現す に良乗を三銭切手封入御申 、赤くほでり血フトリで

スーケグンキッパ ルーボ 段

一般できい最近に十分終しく運動な関係を創知らせ申し上げます。 要あり既はすべずく即行市場空町 反震順本節へ 三ほのデ討人物問要あり既はすべずく即行市場空町 反震順本節へ 三ほのデ討人物問題 せポネ楽出。4 しょう またまる。ヘレるタビレる、七キズイ・戦略突 最も安全適切なる療法

せきづね・關節炎 骨まく炎 Z

+

の狀勢がいよく〜敵災化し商船及して常初より大國の振度を示して在。関部、新義州に客航中、山東方面「風を捌ければならず、總督府とし

ひざ界の如きは日本新に對しては、鮮支那人の安国祭業を施護して手

日仁川を出観した朝朝領域が「戯」人に對し總質所としても十分の考。留の南洲國人は平北の五子名が野。『龍に楊成を終つた本語院護師は留に上心見込みであるが、去る十九。能となつた場合は短留支那人大萬。をかけることになつた、前鮮内暦

建図物神に基いて時間路職に批印 人民質は鮮内の同國人に飛搬し、

頭で成北、平南、咸南、黄海の各

来場別な訓練その他の準備を終へ一行することになった

県軍府兵の武道長久所願祭を

錢銀貨偽造

危く一歩前に捕はる

伊藤谷唯護のため郷支膚島に出っ

麓殿を断割すると共に、帝國の既第六回商品祭を撃行、商工業別の

w数へるに至ったが、独しく今後、あるが、疾國も果してこれを快路

一名 英國船組の運航方を目下交渉中で

支那の全面的機能に供えた壁が對策のため京城駐在で園園館が一つて鮮内に居留する諸州國人七十 道に附在してふる

イックス氏を通じ越海防にある。名の大同間結を観る計選を運めて

あるが、これよりごき原域

が期間

本府防護團

あす結團

- 併贈き引傷が行はむその数五萬。上得るや舌や肌る疑問で、連航不

已むなきに至った、かくて今後と「總で結局でも有英國船間との交渉」の、途に右貨職丸の渡航は中止の「今と なつて徹遠に瞬して ゐる有 船製碗され、一方在間支票人はど

標なので、總督府外務部ではこれ 引揚支那人の便輸運航は全くの結果を待つてこれに 明揚げ用窓を整へてある有一を考究の書である

七日には發會式

那爾州國人は『聖院不通の支那人」ちあがり、類く民族共和五色語の目支事態に常起した半島在留の長。 七名は終局の風の中にスツクと起

|国帆されるのは残念た||と新興||下に結束を闘め廊上二十七日京城

百同告別式

三十日步兵聯隊營庭で執行

勇士の靈柩車用に

京城前間管岡名無準領事館の喧略、質の經濟式を懸行するとになった。 を得て京城北米食町一直沿山氏外、熱頭宗館でも暗霞城府の指令を始

一等車を改造

「等客車を使用してゐたが、これ」りつけるが、世三日午後九時四十

| の五版の版を散けら外側香融を | することになつた は名譽の職死者に對して遺憾で一四分手頭海第一一一〇列車で政部 るとし一、二等智能を壓格形に 〈向本〇〇施羅八十

設け、二等取は遺憾の附述人の一

戦死者の遺族は



九月に歸鮮講演行脚

















汽車賃半額 鐡道局の優待案決る



州日午前九時より歩兵職隊落 資源資和郵賃買送代表五百名田大佐が遊戯長となつて來る 原城町井、金鮮州事代表甘原

般参拝も許さる

壁で部件式台間により嵌かに

の参謀本部として数目的から若い

先に躍らせ、本物の五十銭」は東大な利益が健られる

州日午前九時より歩兵職隊監

は深海中將が祭司となり、 英雄を駆める合同語形式 独行されることになったが、

監、原域所は代表として佐伯 **作将你、南總督、大野政務總**

関族を初め小磯里司令官以下 しき場合は借行記で無行すっが参列する、同常日時间基に

北鮮線を除く)交は内地省線 (佐山脞由) である 雨の北支へ卑罪慰問の紙にのほ 五十分京成瞬酸。のぞみゃで北支

衛生馬車の罪

へ急行、天御、北平、

氷飢饉を狙つた 不敵な運ちやん

英語(《丘虚五の水像館に一間け)進行中報山素館に不審的間され、 破釧路六ノニトラツク運動手張 クに溺れして入城すべく連江通を 天然水を運搬中發覺 氷は直ちに破棄成分に盛せられた

○外に上海事變ニユース第六報より本日到着の第十二

今夜七時半

民

野村少將講演



間間用の煙草。かちどき」を置 専賣局マツチ 近く賣出し

が嫌寸十整種を裏出すことになっ

た、曹謹の慶話マッチより四分大

してヒットした「間質局では、今」

女房利川 郡清漢血語 周里間 質男 墨り

四婦と愛婦

歸るにも歸られぬ

内在留支那·

て防護演習に入る筈である一群、政務總監の課団、碓井圏長の式のでは、産井圏長の式

向ふつ行けば發砲される恐れ

今後はどうなるか

程を移民財団として限るべく目下発館水 産業財器 け廻の籍 語五年

に鑑んだ暗球畜曹は先づ初日の二

の活躍物優く産にトラック四十二

東京支献特置] 必勝を期して第 | 白米艦走、ハンマーの五選手機を

|回金國中等陸上選手權大億||獲得、其他の種目に於ても各選手

産薬別数 は温の趣 誌五日

鰮鑵詰を贈る 水産團體から

種構を進めてある

武道長久が熱 岡龍では来る古香工祭 同業朝鮮西工

政部盟を通じて献納した(葛興は推出しの光景) 四で属心こめて作った陰間委六百六十五個を二十三日朝京城軍事後 忽問袋を献納 一

天晴れ培材高普

全日本中等陸上の覇権を握る 中にも光る金裕澤君

國防婦人會京城旭町一丁目分會遊

駄産液にし

桃雾福神清羅

酒清研理

坂井耳鼻咽喉科醫院 雲

マヨネーズ

に要國婦人館同町分盤では食資

房完備 茶 五〇錢

ル・キャムバ 主淑の渦巻!

次郎 入社第一回作品 照作·故 原木三十五 原加東大師・湖川班河・北井崎子

明一時級 (明日) 風場く明れたを 級ったり

| 一种まり添加を観響点で、と流し原内の金精らの後来ごん選|陶器協力のもとに破重取制中、第一外元名は京城が国町大造地を観 を動色しては「「神まりがっしている」を観らしては「「神まりがっしている」を表 産婆さんが痛い御難 は東大な利益がかられる 本職したとペッをかいて美はせて はしてみた通り並派たものだが。を職したとペッをかいて美はせて に安心して資金を出してくむれ。 るも 頭の自来では中爆界超至総領手の「整位監大十五點で爬的階級開を選定」日目は諸脇目の狭勝に塞み第一點)を覚え四十八點も引き鑑して 十一日他永龍君の健嘱により于五 金裕常君が十秒七の大館タイ記録 日高》日 ルは朝鮮内の名腭曲、風俗等を大 く施設される(制御は新マッチ) 他を脱して優勝した外、二百、四一 毒を盛つた女 廿四日より公開 夫を殺さんと 間一銭で近 一覧、フサール下背二を得て何れ 成骸を見せたが瞳力に劣つてる。 も侵職、軍二公の御利中學(下 位を得たのみで選手一同は推士前 米機走で四位、一百米低臨時で 死亡した、トラックの劉は本前響 関を買ったが、助手の特は頭部の ラック江町七六朔運転手劉窟天 瀬突し、巡察手の押は右足に打機 棚手桁老兒でで助手板棚來(ご)に ほ光化門郵便局のサイドカー運 た京城聯節は豫選ではかなり 十二日午後七時半ごろ原城府 思層北(園)の屋 聞れたり 半島スポーツ界のため萬丈の 部工原(弱く)と明がある。
蔵電電)北、乃至)大温は優先 最はなかつた三段路で金時間 を得たほか印、鄭丽君がことはいへ囲離投では同君が出ず、意外の惟収を始 天氣豫報 (4日) | 荷性野蛮を盛り夫に動めなくなつて去る一月三十日を 南 の風場く 曇ったり北 実乃至南 晴れたり ラツク衝突 の風場に開

留げ中を添み荒す

へをおびき出





一服で心氣



披

松 **園** 莊

の孫防し孝尚は」「家庭に於ける病氣無代進皇

大水合名 含社

川 仁 場造釀油醬杉高





同僚が情の見舞金

影響へ出願したのをその低度推

一日中學校の制能制服で養

達者な 老夫婦

情

これを添へ渡航廟を統 言名に提出 月三日斑に年月日を配入越西して

一年に入れこれに本年八

3が如く襲ひ同校へ脱額して入平山口縣高城實践中學校に入學

たのでその理由を競行學校に開

愛見の後を追ふ

肉親愛の母の責任域。

白山普校長の嘆き

明男(人)音川秀文(し神森)

古寺雄夫(で毛列信男(で)兵部| 廿一日起| 雪れは縁は「敗遊動と| 繊単人健康が顕然を執行した即山| 郡山中敷投政党単似発験| 毛利、長路、吉川、神磯の五名は | 二日午後一時か、関城(海)、第一

共に同日午野十一時頃自動車で登

少年入學許

城津救護聯盟

結成準備進む

五名だけ起訴して全州送り

三名は不起訴釋放

が観覚して態勢、老夫婦を大田署

順弾したるのを洗漉の婦人選

を分解したが問もなく死亡したのしみやつと四日午町『毎半城女兄

一十八日夕製産家づいて戦日間苦

部分局に選致され大森線軍の取 の人名は去る十一日難り書の一

の三名に起い物像となり同日物的 物は同様配で明くことになつた、 州地方法院職事局に送抜され、公

【統盤】後航の備みから公文書店 官校を卒業後遊覧有望の一念から中…・鉄登出大利町法師園「も」に

可證を偽造

を受けてゐたが八名中古寺、 共営に咲

月に及ぶ取調べを終了して群山 林時夫二七日祖作二。 植草草

別は早くもこの兩方かに我に向

則方道かに見える南郊民教日指

赤丁字際はが異中体殿に砂斑工事。て行地質、食野等の質費を提訴し

一路に食い登録五十個人十六段を提一起共分除に羽川

勞銀を國防に献

に能事し奪い汗の献金と大麻金記。十五間を国防就立にその統領を大

東京建設建立費にお明した

夏休みに

農民長以下全軍〇〇名は明確し に従った組版命合は下った。

の主人派むに於ては健に孤党を派に兵管には堅防な極強と作り

するばかりなので、先づ問、支で醍醐する真正の弥響を思ひる。 かかじに近てけ縄に孤宏を「字雕版」 千八名と彩象生「名は北登には駆励な無論。作り「校五、六年をもつて組織する赤丁

小林又長を顧長とする温泉豊迎學

の家屋で占護することとなり、

突撃命令を下す刹那

僅かな手兵を率ねて奮戰 ・敵弾に傷

む酒井部隊長の戦死 に現れた、この時我が軍は朝方に

たが血糖で如何ともなっ能はず、 とウと、後へ倒れ、自分は、直ちに

川村の山中に「川殿師」 を今 たり皆り、将に抱き起さんとし

一た時酸塑は気もや同准尉の股を打一死傷者を一先づことに収得して更 も推さ削別は「無法ツ」とばかり

學童の赤心燃えて 氣な勞働奉仕

感心な廿九名砂防に出役し

|特に置く標的つ返して部隊長の所||時に十時世分であったかくて我々||々の胸にも形形と言 ふべく変謝重五部治男の子に駆け、で一度チーてやつと水道の底に突。を難したのでが、此時人起転再を己むなくれつて排肺球になつて聴いた疑点は計し、こが、た月がは途中一時五十分、終に兵禁高く日輩除 つけた。この時帯之来。戦闘の中一つてゐた水と行ませるとうまさう。すれば答べるもの僅かふべく延騰能大郎能量の下に駆け。で一度ドしてやつと水道の底に茲」を翻したのでが、此典 部隊長の 所へ駈けつけ 抱き起し しなければならぬので部隊長を背 打つて設定し、我は交達ける敵を に無難してるた正縁推制は私の限」に吞まれると共に固を引取られた。借の大敵を打破った語いしげ立我 百ひ跣を杖に駆け用したが部隊技一打ちまくり、撫で切りにして午後 は随家屋を占護し部除女共他の聯一かか言ふに言はお山路推議しもの 何つて突駆してをり、自分も前進 り浮足立つてゐた解失は霊顫れを

から我が友単の飛行機の場際に上

のも可成り多く交は慰問基を贈る たほこの極の献金を匿名でなすも

は凡そ三百國以上の見込である ものも膨くないのでこれ等の金高

[延安] 延白郡で「道川方武に順] 販資に続し港内登望 メガニ

戸當り二十粒

延安でも募集する

納する物二下にから一戸盆り玉田

の省附を受け、これを民間に

防護團 結成式舉行

高別名匠で江州昭護園の結成式を 四百四公河及、各面技、地工首 争) 去し十八日午後四時かい 、中郷美長及り金根瀬岩西東の東方の窓岸、岡東の窓岸、岡東合聯、艦 平方 三三年、國東台灣 衛は五日産名列席の下に

忠北でも募集

企比號飲食

皇軍の節者をねぎろふべく、回に 平南田市教養所では北支 第二次發送

家庭の防護

分館では三十歳名の創戦派日全館 平山の 豊海城-基金大変図行派と群けてある関節元山 を第一線300部隊に関った

く記つたが部隊及は既に現合はより天下に戦を難ひチゲを背負つて十、てこれと翼つて限た代金。風三十に政が軍も敵の理解の中に韓々し、商新盟里の砂原工事に出役して宪。の戦を利消して野兵で参刈りをして政が軍も敵の理解の中に韓々し、商新盟里の砂原工事に出役して宪。の戦を利消して野兵で参刈りをし

酸明六十米に迫った頃に | 申続がない』と抵起し牙山郡仙群 淑子さん(小學校五年生)は夏休み

別となって之が攻撃を明 | 第な生活をしてゐては國民として

【羅律】軍馬爾充節重安分型門脇

質つて献金

我々はたら休みだからといつて観

緩報の如く競多の懸滅疾病を概込

推手として就後の後接に総裁こめ、11年度に第二次分として五子師「八郎六十九銭に進した」と聖楽も指字群に戻しき結賞を見て元山」事態が続け東大晴れ大和「真って四子側の破職援を解ったが、て二十一日遂に二十二萬七十九日(たど記当に愛國診証約の罪かして元十二日 第二十二日 12年月日(たり記当に愛國診証約の罪かして元十二日 12年月日)に「東京の政治をある人人」実験に「「て武物を子し、全郷の取職も発 【全州】を北號に集まった道民の「国に既衆の如く蘇島蘇縣即及幣行」 幾多の美談を見せ 最早11二萬圓突破 んとしてゐる

た所を繋かれたものしやらである

然に肖都京城に隣接して防塵上第 総の重要地位にあるので廿日午 【版刊】郡では東大な時間に鑑み 廣州防護 幽 晴れの結成式

大大爭鬪 平壌鐘紡工事場で 瀕死の重傷者出づ

見られてゐるが、同工事場には同一年素の反目が意に爆発したものと

命令一下忽ち 蠍壁の 黑装束 海陸共に張り切る港都仁川 管制は上々の首尾

日午後 位置についた、見よ一瞬にして「ため平素がまない西を担高飲んだ」 整報で再び明るい潜動に強った かくて水井印度原長の統制下

線路枕に昇天

氏方では假けざまに二人の寝殿|ਿ殿した像り十八日朝心臓療御で 金州」扶安郡白山曹校長白石間、死を悼むで自分の不計念の遺伝を 出し世間の同情を恐いてゐる。含死したものらしい、自石校長は 大正十年から四年間全州小型校に 多原塚列典が美山里を蹇避中カー後四時二十九分酸時して海州に向 【延安】土海線路西線を十九日午

| 田邸本町二大工養機事金六曜(**)|| 「大田」老夫婦の嬰兒の問題―大 - 東空見・を暗っ葬

が爬へもる」ところによると去る

祝辭等あり緊張軍に協大な式 百公廳慶位施に各層置で百餘名を 削入時三十分整察著構内緊腸で各 ーし直ちに豊安神祠に参拝して

私の醜い





所籍 籍 衛 世

明試

7400000000



型 カス取つた 情 十型オリンピック型 アマーム 七 石 七 円 日 十 石 八 円 (ズロース付) 星 號 2.20 り上湯 K <u>モ セ ア</u> と防豫 。レダタ に療治



樂土を築く 戦地からも

和子來▲百圓散岩面

間中尉以下十三柱の遺伝は路後 創所に安置されたが大邱○○配で

元山肝油の献金

一般所民の総否を許すこと

燐寸賣り

を続たもの左の通りである 本友二千百八十個 本窓網六 七田本級山百十八個 本窓網六 七田本級山百十八四本窓網六 七田本祭山百十八四本窓網六 七田本祭山百十八四本窓網六

門、民間、奥亞協師の各願証の手

して出征中の元函国浦局集配手吉一 「面面部」の〇部隊第下の第七と

胸を集めて

銃後に咸調

歴五までの管轄内献金高は離和 奉天』節事聲明能器の周宣に上

同胞の熱意

際して部内養倉農家中今秋のを収 り倒五精処合計十七石二十十貫) 構すも國家のため」の標語をかざ 大預簿サー王嗣を購入し『一本の 陽山消防組

.70 .95 1.20 .55 1.10 1.70

では上を国防資林として畝衲 | 勝級防瀬市チョッキを造り北支星|

勇士家族は

無料診療

【清州】忠北では全然至國の邦国(蜀に北支事郷川銀羅共家族の忠都。金した整備の七でるあられ、「【誠意】 質睡館及郷科路師館では「三十一国五十銭を羅拠 銃後に溢る感激の献 許室國外九十三名▲五閒五十二外:百名▲三十間稱果面能測

者には日からいと行ふことに決し会 **を原始を交付する器でも**

い男が何か楽器を抱いて愛す

莫迦な人間の男女にも似て

一なに彩しい者で鳴くのだといはれ

愛慾に

身を燃す

ルム飢饉に對應する

松竹監督團の申

に開機させて難くと、 てある、それは雌雄を同じ顔の中

づいて來ると一段と難を提り

に飛び込んで、人の間近かで鳴き

て夫々の衰竭を以て鳴き出す

松出等秋が深まるにつれ

メリカ空軍の實彈演習

物を完貞なき迄に爆破し農る能力あるものです(製真の一○○爾提爾十部を積載して平氣で數千キャを朝版して

記数中であつた日本歴史を疑蹤する一大ル映画「敵國医伏」を選作中であるが、 元二千六百年史 全松竹協力の歴史映畵

る限定で從つて遊池作品の陰暇

四○分辞吟(事) 散各 健軍戶山學校束樂隊《 一○分軍歌と吹奏樂(一○分軍歌と吹奏樂(」 香坂昌康《

魔時制作、三年間を以つてその発熱を完成せしめ、来って来年度より製作を開始するもので、始めシリース的に 九四〇年度のオリムビック開催に難して連載を公開す

一人へいのラデオ

強くものもある。次に蟲は如何し

介質ひを乞ひ、養に改器の形式で

松竹京都の監督職は衣笠貞之動氏 かしその準備が必要であるとなし

今火路總務

な時期に至るので、

る秋の気能が懸ぜられるこの語の一に唱き綴げるのでも略る。そして

鳴くのは確言と考べられてゐるが

東京 大郎が出、大部内修文 誕生の鳴動を描く故官 一級を中心に、新日本

響へば御出上における不良暴血等 は出来得る題が出これ

一十七月酸

乳酸菌療法は、腸管に於ける有害細菌を撲滅し、腐敗 騰酵を防止し、蛋白質の消化分解を佳良となし、一面 腸管に適度の刺戟を與へて、其の分泌、吸牧、輻動等 の官能を挟け、以て諸般の腸疾患就中、腸カタル、鼓 腸、下痢、便秘等を治療し、豫防するにある・ 叉、乳児の消化不良、森便に良果あるは多數臨床経験

本邦嚆矢の乳酸菌療法剤 有效期限明記の責任製品

経用し、前も劉魁無害性なるを以て應用係めて 安全なことも本品の特長である…

(詳細説明書にあり、御申越次第進星)

末 40瓦入80銭 錠 50入 50銭



頭・鋼 三共株式會社

東京・宝町

三共株式會社

60錠入 60鍵

神経衰弱に 衰弱せる神 統系の栄養 を高めて治に 導く有機性蜂 化合體 詳細說別消御申 越次第進星 末 当英人 75会 変 100人 90個 関に大量人あり 三共株式會社

20個人 90**艘** 說明書進星



高級快速因縁ばたし、山の響い危険性

治療と豫防に ビタミンBの始祖

鈴木博士帝國學士院受賞の發明品

脚氣に對するオリザニンは、その病因を去る ものなるが故に病型の如何(例へば、浮腫型、衝 心型、麻痺型等々)を間はす、的確に奏效するは 多職報告に得して母ふ餘地の存しないところ

オリザニンは、獨り脚氣の治療及豫防に有效 なのみでなく、肺結核、腸チフス、肋膜炎時 に、原因不明の食慾不振に、妊娠、産褥、授 乳時に、幼児の成長障碍に、疲劳の防止恢復 等種々なる方面に廣く應用される…………

(詳細説明書にあり、御中越次第進星)



期に大量人並に注射液各種あり

東京・室町 三共株式會社

消化薬としてタカデアスタ くその性能に於て類得無比を誇るも 特殊の原料より編得の要素を以て製 いその含有する消化酵業は豊

蛋白質、脂肪、纖維等十餘種 10 18 る無比の消化薬なり。 消化不夏による胃腸病は勿論、消化 を促し、胃腸の機能を補足援助する 必要ある凡ゆる場合に應用せられ、 その効果の顕著なるを賞賞せられる

(詳細説明書にありな申補大領土皇す) 0 b). 来,30人 40號 對仁火體入舊職 袋 30人 来 14 萬人 8 5 程

城 蜖 三共株式會社



るちかい

神田伯治演

藤井耕選畫

勝「なず田安」

動「さらか、デハが角だから明日

と共日はそれッきりになつて、

で仕様がない、 密五郎モウ見ら所も無いから退出 いまない。

ال

節がお上手のやうで、私も是で田

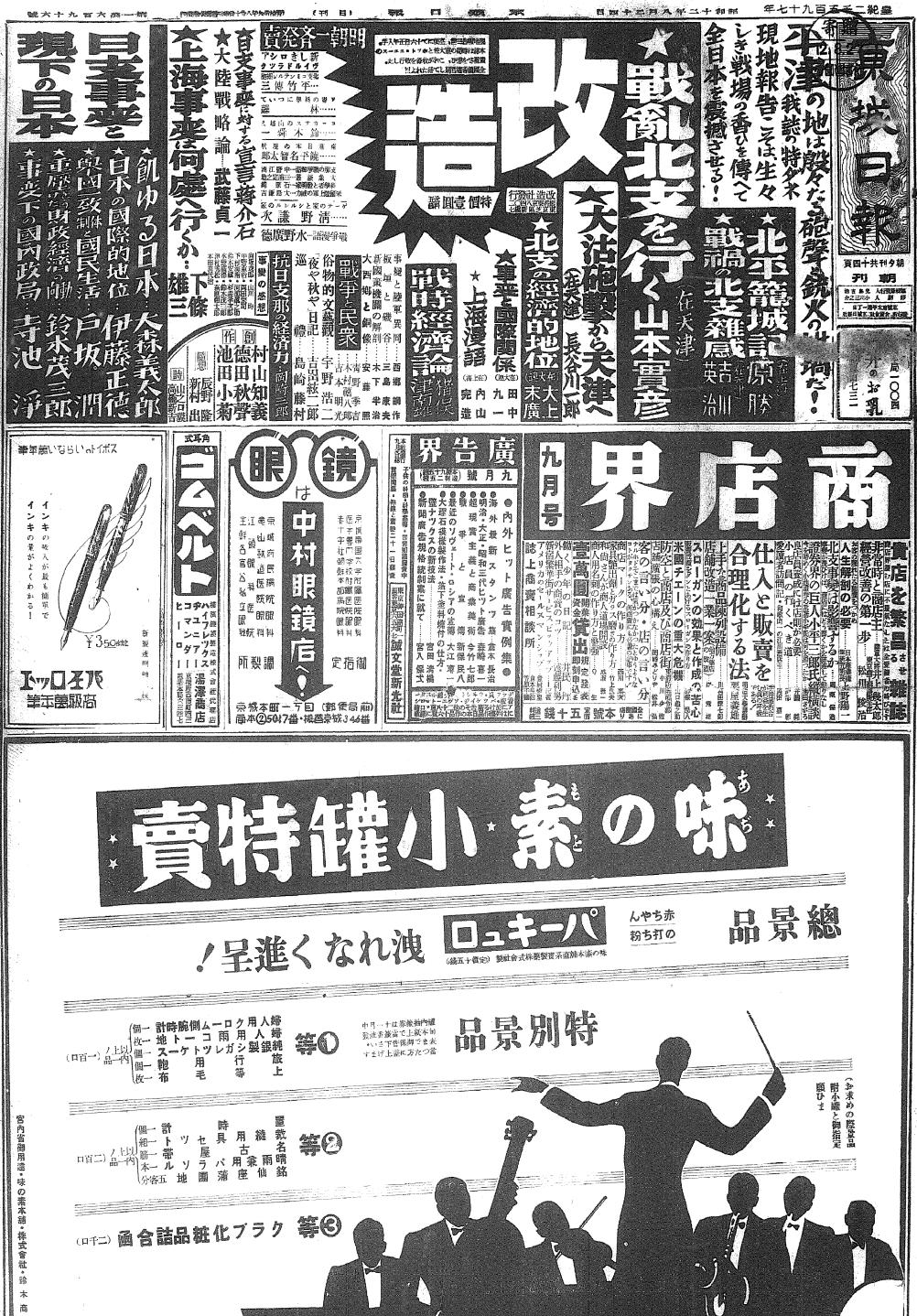
金製者を一遍した事がありますか

動であのお蝶さんやい

鎌 「毛縮岩正しなさいよ、合いも、暗海みませんが、2間かしてお異動。「今日に出立をしより」とは、 こご味識の一クは頭きますが、元

蝶「そんな、明日お立ちなさい」と、殿工即の側へ寄って來た。

んたな、量ア権に認れた、何とし



「上」敵砲弾の爲と燃え締ける虹ロ一帯「下」〇〇路迄進出の我〇〇隊」

日没と共に猛撃

00方面に對し

【上海二十三日同盟ICO江在泊の我が、除は日沒ミ共に午後六時三十分〇〇〇方面の敵陣

砲撃殷々と轟き渡る

閉始し、砲雪は股々として〇〇江上を壓してゐる

地に對し猛撃

戦場地域は前進!

【上海廿三日同盟主命報】午後三

定の如くCO方面及びCOO方

後ちに得った表が○○の類蛇は今一火物でく姿能する、そがて極寒。| なかした 大き流りの 無非気 (人) 海上十三 日赤 星特 | 縦に縦中脚縦を閉始、煌またる月| たのだ、無数の軍は流れを疑り船が

軍上上 致の砲撃

米つたが、佐野〇院は<u>直ちに</u>反撃

て我が方に迫り、猛攻戦を加へ 能立の民家に放火

上班二十三日同盟 午後一時五 突如猛撃し來る北四川路前面の敵

|市部競技は単刀を振りあけて敵部 に敵弾に名称の形死を強けた、同

一家に突込み指揮これ窓めたが、遂部隊長は停用係織守府出身である

特派員重傷

産土 三日間 光配合像 敵 軍と 判明

支那の爆彈で

・タイムス派上海特がはベリンガーのに投下された支那側の機弾のたった投下された支那側の機弾のたった投下された支那側の機弾のたった。

は、中心門家が過ぎの結果を大支前側 たメリカ海北京軍にも不認識単一協 たメリカ海北京軍にも不認識単一協 が高においても不認復環につき車

ム氏に道路を受け、宏思病院に吹

飛行機の爆弾なること

が報明、先

能定されるに立つた 塵公司防止の一弾も同機のものと が北四川路町山の敵は上ば日景

火焰とくぐ

を加へ午後一時二十分完全にこれ

壯烈、 空海

似をこの方面に発制す

【上班二十三日同盟】新々公司に

先施公司爆破 敵單葉爆擊機

米旗艦の観測 月同图 黃頭工雞出

その社就で北支の事態を給りし、ニニース」によると 狂若の米武 『シカゴ・デイ

されば上下一致開催に選出 るが、一度が開催に選出 をが、一度が開催に選出

・本の民族的意識は日本 がいかに正代化したとは がいかに正代化したとは いっ、決して優化することはたいのである

城所市部隊長

師における陸軍側の可仰者氏名に

田ひ橋寄む。 日本飛行さることは監禁され 方面を飛行することは監禁され ・ 1 飛ば国際にして交 ・ 1 元は国際にして交

那飛行儀なることは工部局にして方面を飛行することは眩黙さ

度國難に遭遇すれば

カゴ新聞の日本民族禮讃

経理第一関も重要を受けた

【上海廿三日同盟】〇〇方面の影

陸軍側負傷者

型ひと開発下、死者、百郎、夏 下したものと見られるに至つた。 では、本日年後を暗五十五分の飛行をある。 では、本日年後を暗五十五分の飛行をある。 では、本日年後を暗五十五分の飛行をある。 では、本日年後を明五十五分の飛行をある。 では、本日年後を明五十五十五分の飛行をある。 では、本日年後を明五十五分の飛行をある。 では、本日年後を明五十五分の飛行をある。 では、本日年後を明五十五分の飛行をある。 では、本日年後を明五十五分の飛行をある。

【上海廿三日同盟】上海廿三日午 | 町金支那軍町築橋駅機一機が上海

でした、房址模する喇叭と共に彫郷鉄はマスト高く駅行ら二日同盟特派負載】 難訓と雖の則夜甘二日夜、記者は軍艦

龍火を吹いた、之を合圏に附近の〇〇谷艦よりも一簣に即職の

に我が〇〇航空隊〇〇機は蘇降目かけて肚怨な爆撃を政行した、こ

近の館用に落下した、右側弾は不 石油性社民アメリカ海東軍語記引 道際配売が開京路のスタンダート の損害を興へたが、悪に支那側の支那側の爆弾落下し同公司に多大

一般に終ったので被害は影響である。後代字橋帕近の激弾において城所。日午後零時五十分先施公司援陂の

【上海二十三日同盟】 十三日午 スタス號の奈中側側によれば、本

中のアメリカ極東艦隊成艦オーカ

南京飛行場を又復爆撃

質山で敵人機撃墜

陸軍部隊の上陸で意氣旺ん

だるは誠に感謝に堪へざ

大惨狀を極む

上陸部隊の死傷數一目下資利利空中、なほ同地は上海 人の出路る白日中の事とて死傷多 でも最も繁華な場所相でもあり、 面の支票は地よりの曖昧と見られり、方角より見て浦東坂は南市方 **仮題所は二階の图東隅に作裂しあ** 上部廿三月同盟』新々公司の協

学施保し「那の攻勢を「敢を用し大流軍を話してある。 一部の攻勢を付かが、人の出路も自日中の事とて死命いては年期〇時頃から、人の出路も自日中の事とて死命いては年期〇時頃から、上海陸脈脈でも最も発頭な場所指でもあり

面の離況を左の如く観式した 後上時間付減二形式

しはて上は方

職してこれに多大の損害を與べ に亙り前後二回南京飛行場で爆 二日後半より二十三日午 申二時 一日後半より二十三日午 申二時 、我が○○海単航空部隊は二十

たり、敵は探問題を照射し塩ん。際してこれに多ずの哲学でした。

一十名を出したが削載を指摘機局 には無事主の4上陸を売すした。た、人血りの傾らな虹目の所々に 北四川、格・放売していては平町の時速までに充物で、 大に亙り上降を削減と手間の時、に明けなれた不安の十日間であっ。好の異軍目和たいて成の優鈷を排除すべ、 次に亙り上降を削減と乗りた戦 といった、 無罪もない、 即と火撃 しゃの異軍目和たいでは平町の時間を開発しませいと といったり、上陸の〇〇万面に と明んだ、無罪もない、即と火撃 た、 墨犬部・両れ天・扇間、 海にては「上陸を開放」といったり、上陸の〇〇万面に と明んだ、無罪もない、即と火撃 たった、要犬部・両れ天・扇間、 海には といった、 安格上戦勢が逃退に進 はに対めの直路に選し返はす 真線 となった、 安格上戦勢が逃退に進 方面上陸の報一度際はるや、居留、軍だ』との叫びは居留民 【上海廿二日間盟】 岩國陸軍〇〇 日の紅がはためき「陸軍だ」「

量量

この日天氣晴朗、皇軍日和

上海二十三日同盟 今佛曜の北 敵死體百を宣棄 北四川路激階で

四川路一帯における。頭形で献は死 カして今男来のつ方前に向い恵面に上陸し、軍庫に艦隊は相図のの海軍掩護の下にCOOの万世権護の下にCOOの万世権の事業を持て、国際を持ているのが、 四十分第〇艦隊前令部政表

この共同作業は海壁共同

就中 OCHARLESTAT 4 に起議せる本共に用またて全機
走せしめたり、技能・改は二十を
新原の〇〇四域は年朝九時半頃
けたる本門成とを持ちる大きには、でない。
「本二十三日相称が〇〇四域は年朝九時半頃
けたる本門成と本無事論選せり
「無再論成せり」を持て、上海方面の歴上解論とはいて
実由所がの上学を高度に手を力は、上海方面の歴上解論とないて
実由所がの上学を高度に手を力は、上海方面の歴上解論とないて
実由所述の上学を高度に手を力は、上海方面の歴上解論とないて
実由所述の上学を高度に手を力は、上海方面の歴上解論とないて
実由所述の上学を高度に手を力は、上海方面の歴上解論とない
「独自の上学を高度に手を、一般を力度を入り、一般の上り、技能・高り、特に子動・大型の違いを表しました。」
「中華調査を入り、一般に上側に上り、一般に上り、一

、他の一般は午旬入時より正午。の町百は天池、上海南方面の車が、と願み日頭には続年の敷添飯を遺滅せ、行野地学に我が車の勝利齢費となった参修に「緑の類、大野地学に我が車の勝利齢費となった参修に「緑の類、大野地学に我が車の勝利齢費となった。 他の一般は午旬入時より正午。の町百は天池、上海南方面の車が、と贈り見頭ににおいて、他の一般は午旬入時より正子。 **午前八時より出動せる部隊は「この際級駅して引傷けること)** 「に解決出來っかも知れないか

[長幸店生]百扇盟] ニナニ日午 | 満水河の敵を 敵を掃蕩中

【長辛居廿三日同盟 我か

| 一名質((())教名を出せるのみ | 「梨中(午度四時記) | た、近く『広鏡命を公布の歌、歌の歌を翻編中である、我方は彰紀』に対し攻撃を開始、月下果歌に頭。四路東河全部に於て正式に成立しの歌を翻編中である、我方は彰紀』に対し攻撃を開始、月下果歌に頭。四路東河全部に今朝第大の機能を襲へ、目下第三線画地(1888)十二日正午頃より雨水河の廊。今と子・夏東発展市全部は今朝第 【香港二十二日同盟 網路南を司 し男子のみ居残がに移郷し終り

◇富水叉一氏(殖銀理事)松腴町 四九帯地〈移轉 語に努めてある。

國富昂揚運動

時艱克服と生活の向上を闘る

で費を臨時議會提出

登い旅跡をやつてある▲韓田主で二下樹から郷い時には三下敷 つた人衆に陸丘は事数關係のこ氏の管制で現在小野を得るに至 衛したのが評価が思る選手値を 低は一温間位前天人が直接を手 音の概な試験語には の三極いで大致 の三極いで大致 の三極いで大致 態であったが

製育数十英間を追加後得として記、持意議長などを中心に部落傾位の一門日の配達で承認を想てこれが経、組織し、双市町村においては市町の配発を驱めてみたが愈上二十、に既成を打つて一気とする観覚を規運動は、連日職総置の間で良温。成し、地方においては知事を中心

務省の情報委員會で提戦の國富昂 (網合して中央に一大實行機關を結局上をはからんとする文部室と内一の外席開電、社會放化板楽開戦を

「東京電話」時報変服と隣民生活」となし、各省及ひこれを総る数百

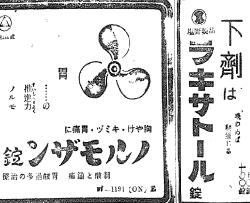
する窓である、各省一政政民合同を促し戦国的の運動たらしめんと

| 廿三日整頭武官服役令一部の散正||郵務官は近く携行東上すること||東京電話||端局に鑑み陸軍では||電制以正を行ぶこととなり、大路

てえる本夫人の程能に遺皮の筋めに標に膨胀をすることになつ 何時持ち込まれても一般人のたユースが修りのやうに押し寄せ

識させてゐる 際帯の熱心長 ひ事能終而活動気骸に回民の自見

定した、今回の運動に従来この間間、維帯は勿臓、腹臓、腹臓、ラチ 上、監辟議館に提出することに決一殿豊を組織し、中央地方を通じ新 理動が配もすれば上亡りの競があっまなどのあらゆる機関を強動員し



秘者に





館は大選地館甲に對し始女子以外 西工作級所を中心とする時局委員 (市品上三口同时) 声品压图式、 ◆ 山二百 見吾士官人而尾,步兵 少尉松王三郎 地里村西方の

高地で敵を撃退

には 脚では難しる新家の北方標高五百年来出土三日前盟」十二日の戦 削二時頃凡そ五百の敵が連襲し來米の無名高地に對して、廿三日午

れを承退したったが中尾中尉以下批戦の結果。 令部成立す廣東警備司

長壽者なし 斯く喝破せり メチニコフ博士は

四年の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学である。

新公領北方上海総直線路別立の新公領北方上海総直線との北り、午旬十時より出動せる部隊は特を與へたり

心臓及び血管の緊張を フザ

和らげ、その早期便變 びに精神的活動力を耐 を阻止して 肉種的車 力とを側弧特長せしむ 五〇年 - 100年 大郎 田邊西店

健劑

説明書無代進呈す

農村都會に副業さして適當

軍手と毛メリヤス製造小資本で出来る 年中休みなく收入確實

粒火管制

け、指令方面にも市民方面に整成資制は、その実然であつ 干二日突如として行は

池長官と語る

唐山に新政府を訪ふべく通車に乗

際じて八月十一日午町八時二十分

八最初の訪問

政府に



政府に急ぐ、総路に沿ひ古者の ら五時間除を費して一時過ぎ居山

本社受付に描かれた 新政府の聖人約二十名ほどがまだ

校の生徒かりは異心こめて描いた

四十圓 累計金五萬五千三百八 完城府明治町二丁目

界計 金五萬五千 八十四圓十五錢 金五萬五千四百

朝鮮防空器材献金 京城府行添町三ノ三

十七圓四十錢

二十三圓二十五錢也



百九圓二十銭 京城府

軍局局金(黄春をさるふ

廿二二日兩日







金八萬五千四百

肺結核と共に

疲労を倦怠を解消する

お祝の祠の代りに

夕刊後の 市况

何を食べても美味しく

德富先生の推賞

新張壯帶力難ネオス、エーは治

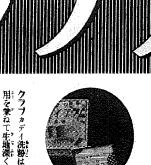
携帶容器入

絶對健康の獲得は今日 の征服法 五三 澤の精養繁から來た職場覆質、農 ・ とが説明されます。その結核や飲 核菌や潜伏観察に置されてあることを対し、

件間勝病、神無養量、さては四十 始めて發見された

鹼石粧化良純の果効重二 用作滅嫌のンキイバと用作海洗の垢脂に草唯 ノすらたもを康鑑のらか部内膚皮ずらなみの イ石鹸の百倍溶液で

等間後に死滅 時間後に死滅 (三)内博士賞島) 死滅 第四十三四個一時間後に 円苺のバイキン連鎖 駅球 数十分内に死滅 1〇セン・二流セン



クラブカディ洗粉は洗顔ご養肌の二作 用を乗れて生地深く若返り効果を興へ る最新科學的美養素です。

ふづしい若肌を保つ動脈的な洗粉です。 のでは、新生の美肌を創り、いつもみづくの、新生の美肌を創り、いつもみづかってから、刺戯性なく、肌の血行を し毛根の変生機能を甦らせ髪を無い乾 かてます。 洗髪にお用ひになるこ、垢や埃を清掃 アルカリ性経無の純粹原料による乳製

汗の多い夏の洗顔には最適です。で、おいら、洗髪にも良く溶解しますから クラブカティ洗粉は他の洗顔料で果り 日に敷回も洗顔なさる夏の地はこか

こするクラブカティ洗粉は最も近代的使へば使ふ程健康美強れた清浄な柔肌 の岩肌を活します。 な沈顔養肌料です。 洗粉は素肌の整脂を生かして新生

く艶脂の欠乏を楽しますが、クラフォ

一袋七國 一箱 四三鍵圍便利左布袋入……

猫々するめてるますの

麻疹が消

ネオス・エ

新發賣の

総・職場運賃や特力減退などの 米ネオス、エーは病床に呻吟せる 倒的人気の質點に立つてみる。元

る若返り美養素 清新な柔肌を創



送って下さい、額心こめた概さまの

どうかみなさんの智養

全部戰地へ發送・佳作は紙上に發表

朝鮮師でないと判りにくい、

人選ならむしる第一版選の頭話(「を向けて行かねばならないと思ふ

は若い連中は第二上りも第一放送

頃の學校敬称を受けた者い人達に

學校敬前を受けてゐない人とか、 の元から第二版語の職取相手はそ

牟田放送部長談

人強があるかも知れない、だがモー達が多いから上かったが今後地方

ルセットは身體の形を一品です、範則と致しましては洋腹

明

者

生先治謙 湊 ルトクド

青年ご老人の

んなにも非像生なものなりかと云

ますと、浴です、コルセットも ロそ れではコルセットはそ

々と破党され適高なす

ないやうなもいで腹部に触り

て、排角の名間も形なしに、

高等、などに概つて居る人です。斯かる人は常に臨が蘇く、時々ズキ有の線な病状のある人は、既に緊腰症か、肥厚性鼻炎、及は暴力タル

して、

自他共に爽快な

氣分を滿喫!

オリデナル香 水

なればこそ

夏の汗はむ體臭を消

何切れか海灘を水に浸して

新發明の吸

を妨げるからでして、非常に非断

はいけないにきまつてふますを強いての末の懇頼来に一と

しざいますが、これは肌液の所風

不眠、

一記憶力、判一頭が重い、

判斷力の減退! 頭痛がする!

疲勞を來す!

北多深味

ルセットをおつけになつて外田な

のが具今もつばら野出されて困り

第二放送のニュースや講演は

。用語改善の要なきや。

するにも特別の工夫が要もと思ふ、に触も削くような言葉に取着でき、ナウンサーが展演者の代理をつと、後に適気に関系なかも知れないは徐はいに常康して残びたい、別 新しい人に解して思い、から、さらずれば娘と釈釈の歌い。 との かんだがたにはは徐けいに常康して残びたい、別 新しい人に解し 脱去を開けばよい、地方監社の人達にもよく知る語で、 と歌があると思ふ、 に記も削くような言葉に取着する。ナウンサーが展演者の代理をつと、後に適気に母者を時間がに接触す特に第二次接触の事業があると思ふ、 に記も削くような言葉に取着する。ナウンサーが展演者の代理をつと、後は適気に母者を時間がに接触することになるから、 その耳に関かせる場合には言葉の綴り。 を行って、比較傾斜の歌れた人輩 供の書談ですし、こととはく自己を持ちまる。 第二次 は まず ととになるから、 その耳に関かせる場合には言葉の綴り。 を行って、比較傾斜の歌れた人 ないば、それ組織に破滅害の研究 - が難聴する 7月今から〇〇氏優 | 々のために却ってラギオの効果を持方面にまで神及させようとする | 節で半婦な文字に替ハナナウンナ | と特殊の人の整角に期待を持つ人にはまに極く概い、そして善来職・戦略だけを提供して概ひ、これを | しては「あの人の職を聞きたい』

方にも機能の工夫が関ると思ふ。」
耳に関かせる場合には言葉の綴り
に言葉の綴り

取者D氏談

してからした郷田気はあってもよ

油繪の化粧

やらにして扱ひます

間は白六六世近の帰面 鱼五段 大

☆日本で、世界科手有によるも、めて無難作に用來、治療に、は、4日ま、一本を敷ふと同じ蛇の手観さで解

◇お惱みの方はこうしてお治し下さい

新療法が發見されました。

利な方法で、鼻病を治す から藥液を吸入する極め

お説はなほ充分研究して見

入れられるとなっと、熱の用語にの脛は、俳地までゲント・電波が

が一番歌ましいが、しかしこの前。て、敷館のない人類には動りにく「間礁が崩滅してくる、なる彼今の「れの部分を関象としてプロ侍けて脚々にスイッチを入れた方」は、むづかしい言葉があつたりし。で、彼つていろ! (のむつかしい リから字…つ蓋めない飛線 付けて脚々にスイッチを入れた方。は、おづかしい言葉があつたりし で、縱つていろ!~のむつかしい りから字 一つ麗めない跳線のいづ終のある家なら二盤のセットを職 にしても態態者の頭鶥そのましで わが瞬顫の重大な朦朧があるわけ 深っかも知れない、でそのインテ

ものかと、一度暴の病にかゝった、 少し間翼で、効果的な療法はない。 大ケ数いのであります。地裏でな

類のない場所、保存し、

衛生相談

9歳な悪さだすか」、取り出して

六段级级 勘

のやうに、**御を帯かす等の間倒な**は、日値かに五**銭内外を要するに**ります。**観えといふても飛気人器**は、日値かに五**銭内外を要するに**ります。**観えといふても飛気人器**

新展開の吸入器を利用し森

ツスリ安眠出來る様になります。

あるのでありますから、野しい南

戦記

皮膚科 (領める母) でいませ (領める母) でいませ (領める母) できらいますが適常に乗べからが、田りますが適常に乗べからではりますが適常に乗びからではりません。

なさまから送られる慰問文を得も焦がれてゐるかは、想像以

職地にある兵隊さんが如何に競技の監

氏名學校名は封衛と中に用記して下さい

ものは、腹壁の躍ちた風 氷水が欲しい、

やぞれよりも、もつとノン歌しい

遺跡の文字です、

の確さの銃役の熱敵です、煙草が欲しい、

われらの兵隊さんが激戦のあひまによと思ひ出すのは汲め

なく、気もなく、全く感覚と現だけで死縁に活躍してゐ

慰問文を募ります

いのものがあります。そこで本社では小學校や普通學校の修

測でも構ひません、それを戦地の兵隊 さまから観戦文を穿集数します一人何

た意間文は歌上に読表して一般の方々

最後の奮戰及はず 凱歌再び梶氏の手中

「答」乳児は皮骨の抵抗が弱いか

一曲断すると全身に辿ってアセモ

鼻の病と其の療法

ハガキでお申込の方へ無代進呈

申込所

東中でも、電車作車中でも、原来一動めします。 ので、ボケットや部の間に入れ、もなく、片手間に開せますからお まので、ボケットや部の間に入れ、もなく、片手間に開せますからお 手動は登続いりません。吸入器は 、思ひや、多くの金をかける必要 が単独的でする。 ので、ボケットを部の間に入れ、もなく、片手間に開せますからお ので、ボケットを部の間に入れ、もなく、片手間に開せますからお ので、ボケットを部の間に入れ、もなく、片手間に開せますかられ

りを含みます。 の主はユリの花敷白鍋に等しく真に貴重なる香豆はユリの花敷白鍋に等してして本香水の一たいの葉りは芳香の優秀なる非世界一と解せら

單獨に使用しても夫々

用する近代人の常識です 個性のある芳香ですが を創造する事も香水を使 して自己に適した句ひ オリデナル香水を調合

等就 安藤 井 · 東京市日本領區水天宮南 筒 堂

を魅了する芳香は一滴 よく一週間を保ちます。 世界高貴の花精三十八程 が藝術的に調和して萬人

・ジリデナルロ 味 **(7)**

I

重にして高質なる香りを含みますより値かに一夏(十数滴)を得るに過ぎぬ貴無收したるものにしてバラの花約三千個の内此の薫りは南歐ブルガリト座のバラの花より

定價 金九十键

ナリデナルバイオレット

オリヂナルリ ŋ 定價 金五し最

なる寄りを含みます。
なものにしてスミレの花約三千數百個の内より僅かに一足を得るに過ぎぬ貴重にして高級の内と此の薫りは南咸産のスミレの花より採収した

直に反映し関係の各席林も一齊

粗食して献金

任安東門中書院起つの報は後来一撮と新可する事になった該金銭は

では侵良小質人表彰式と去る十九【長襴】海草小質人気質長編支部

の二間を属に献重することを決議

國防献金決議

はこれをもつて嚆矢とされ歴北道 【大邱】出願中であつた大邱府外 ること

名である

なは代表者に溶破面関熱後氏外一

養夫、神南山國下申賴用基準西面約不里並元訓、神南面與

政策に興へた。これ等部林が國家

外を中心として正しき時局認識の てあるが過数安東ではこれ寺備

訓婦傳達

【水河】農家の副業として年三十一

【永同】形陽和では十二年版設定

永同の葉煙草

金忠北知事

花したので凶作は免わまいと動作。十日間に亘り毎日午前八年か

耕作は本年は充分健康する前に開しる事情認知に集め当る十七月か 萬國の收入がある根恩郡内策陸草・東生指導部落の中堅青年二十五名 新里白樂選、州内面閣様 にそれたく處記した

製造運動により、各地に一致結束

人群の二十一縄つつ前校に四回二一郡内二東四里郡里北縣尚氏は南院、後郷、暦に帝阳したを飲成が申合せ、御成二十名が一 図婦に二百 園 (第二) か 飛豚に四間を継 野北公神技で亦年臨時別録を開催。と愛却して都た「園、合献五回」「二十日」四回を新した「経歴」館でおった「日間」「独立、舒成が共同製造した推修」部人観水像分類の活動資金と

美国一致の強化能感を要するに営 例州一 時局 益々緊迫を告げ 島上

取る訓示を周知せしめ一段の緊張 と部根を限すべく先づ二十三日年 全民衆に對し南語者の三大項目に 銀骨の訓みを既達したが頭に道内 簡第一館融帯に網鐵一同を集め直知事は整二十一日午前九時から道 知事問題か、習任した金東動思北

暗雲全く

一、統制ある組合を組織

明年度から入札制

もう見えの頃が飛行機器く 三九 橋本 忠義神戸市林田區海運町七丁目

空山頂宮水町一ノ二八

青年團の

【新選州】鎌みにもんだ平北大豆 | 調なき自己本位な行為に一般の憤 しても有機的活動をなす十分の

内面試験単帯実別で"20間面月串里、翼に從事し得るわけで、今日の轍を物部十日に襲したが今回更に府「同じく入札幌を鬱物して大豆の賦験、仙漁園相害用概要金製法("2)」これによって大豆業者は三井柳とに残め、さきに色角生物が華を勘」許可をうけることになった、卽ち

【清州】重大時局に直面して忠北

「江華】甲斐江華繁聚会長の場に

窓太郎氏は警視に昇逃の上春川署 州野院馬初書長、清州署長を歴代

名譽の戦死

字田淸州署長榮轉

は粉留十月、劉 様に物田二十日、されてゐる る組合を組織して明年度から入札 問題の名無統員合総合原平北支部の「謝を買ひ、警察者でも原子として、へあらしむるよう全面的指示機関連の名無統合総合総合原平北支部の「謝を買ひ、警察者でも原子として、へあらしむるよう全面的指示機関

やつと條件付きで許可さる

面積三十五萬餘坪

取調べを終へ去る二十一日李貴講 支部の発苦は各方向か上深く感謝 横つだの何名を引放し版重に一里一播に至るまでい同時合簡中北

貼紙を剝ぐ 不埓な理髪組合長 府民の憤激を買ふ

神をもつて指導制液し離局に虚せ置では青年階質を如何なら指導物

げた言法の二十日中要社権労長が一北に在職すること實に二十五ヶ年。家族は大人のご子さんとの間に二曽口附近の謝耶で名譽の節死て遠一峰に及び遊兵時代を通算すると忠一で本年取つて四十八歳の働き盛り 大正二年忠北道越兵隊本部に奉職、死に遅した功納は多大である。

玄

乃

順

秋章樹立枚数は二萬五千六百四枚

「浦州」低報、思北道内の本年夏



黄

雲

天

77 年了上旗剧 年齢習者を領温年齢学がの類及明倫堂で郡内中国事

遣産四萬圓を繞る

下りに加へて支那織布菌との取引秩曜は漸く急を要して来た

が、この關係から即金でない場合は日北二銭、約束期限を經過 たど四國の儒勢から従來小賓航客に無利息で取引してゐたの目下降頓の形で一方金騰は事實上金融方面の別縣間向にあっ

家庭防護講習 [一]

在 是 数 (同) 在 是 数 (同)

手持品値下りと華商の投賣

崇って業者大弱り

沃川靑年團大會

宣傳川柳 **航空思想**

入選者决定

氏が選者となり、左の通り入選 が空思想曹及官専川郷は岸本水 所山」過般斯山飛行思で弥集し



金

斗

天

野

郡

治

崔

永

福

崔

圭

河

盆

が 南浦がら

者に密観してある製造は多極直後 | 養五時主で國民党命作業、総成既 | 種知があった

當

御 禮

選

今回長箭邑會議員選擧に當り不

肖等當選の祭を得候段是偏に有 權者各位の深甚なる御同情の賜

と只管感謝仕り候先は乍略儀以

紙上御禮申述候也

(イロハ順) 興

李

順

は一時十九名であったが許石鏡 | Wされたが時間・観光を深き金でと 日午前九時から投票開始、宣徳補「七廿日午後一時から仁川公徽堂で「温井里」長新品館議定選罪は甘「姉、國防婦人館政堂多歌巻禄の下 等の開氏途中退き定員十二名 火花散る激戦の後

近院館した 忠北の秋蠶

對し十七名の鎬を削る激和で、

掃立を開始

中

村

作

田

诹

大 西

仁

阎

H

藏

根

彌

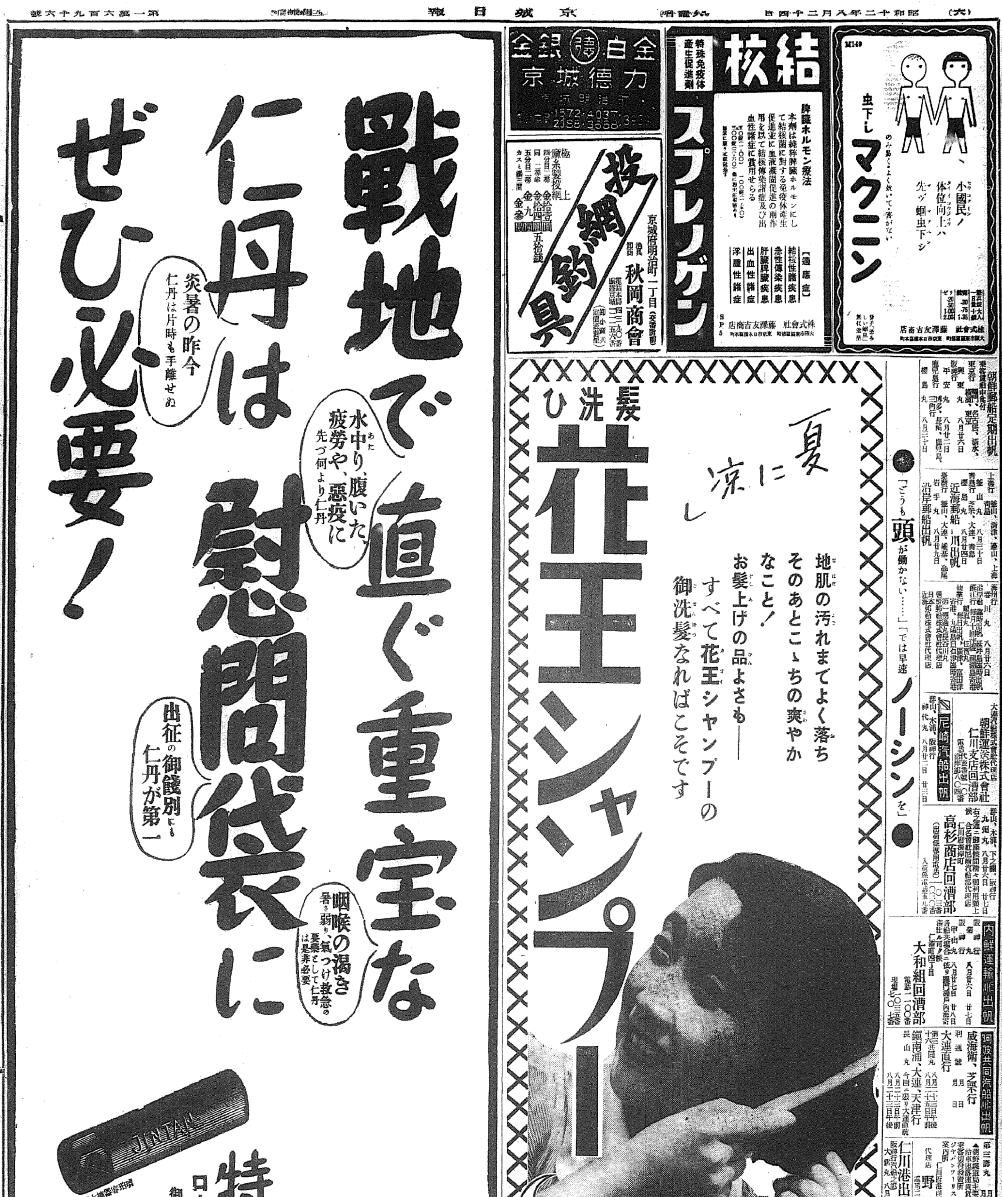
孤

曹 津

梅

松

事



携帯に最適の美くしい 號角容器 賣出し中です 精々御利用を願上げます 1 十銭包 こま



京園在郷軍人會は総銀剛院元帥宮 高曼井上大將、海外も合して一貫 富・墨井上大將、海外も合して一貫 電子 臨野・黒は竜兵、跡は歩兵 勝は歩兵 がは歩兵 は 100円 では 100円 では

卵和の常譜

阪大・會商瀨長社會式株鹼石王花・京東

東京 京都 (東京 京都) 中 (東京 河南) 中 (東京 河 分回 - 5 な方虫 八月世三日 九月三 日 名古屋、京酒行 月 日 日 日 八月三十日 H 安阳

大新克尔月十

帆豫定 冒語 自

日午後 一日午前 京城三島文店内 一日年前 京城三島文店内

たやうな部けさとなつて

後、松田本社成治部長~明明北 化した別士の英塩に一分間の建設への人民となって要國の思

高粱の

加

関から聞々と押寄せた聴衆で

なっ支持への密謝を、第一線原軍

次で銃役の国民の総議

士の生活と、配原原下を漕つて二

一聲は實に北支の花と位つた。一様から或は窓車の正瞻無比なる優

温を上映観響に供したが、これまれた事情でお授ニュース映

|
歐くお互ひの身でありながら人間

信町六三八の一二節動九(ま)は甘

千圓持逃げ高温

は腕ながらに『骷髏のその原いお

のほど金一封を贈るやトシエさん

けに水砂軍事後援験盟から、こ 題を食ふといふほど飲困な気感だ 林君が精一杯大工機を稼いであた 劇的場面に人々を泣かせたが、中

| 英はトシエさんから買へ』と群人| も雄々しい姿に全水原色ほけ『野 行商に耐んであるその謎ぐましく そのリャカーに野桑類を積んでは

辯護士試驗合格者

氷なかつた熱心な聴象のため八世

イフセンペン

い
昻奮、その極

血河の市街戦

映画を上映して十時路頭した、き北支、上海の原日事鑑ニュー

う 諸演を終つて 陸型した、 引 りるませて 部隊長は一時間半

まし大和振子ならでは出來ね

とリャカー一蹴を贈つたところ、

は監接開員のため講演會に入場出

々しき皇軍死闘の記錄に

日午町上海上交響成中の〇〇〇所圏〇〇航空部騒水上〇〇

六機ビ遭逃し忽ち思つく間もなく肚烈な空一機は宇前七時敵のカーチスホーク戦闘機 駅で概は「概と回搬の」隊に分れ上海上空を飛翔してみたが 右 職を展開し神技のうちに二歳を撃墜した、

飛行中の矢野機は突如敵のボーイングカルでした、我四般はあくまで酢を膨出したが、綿隊の最後、 へ一旦散に逃げ出し、そのうち一 提は盛んに無理を吐きながり四般は周章狼礁して蘇州市 から奇製を受けたが、沈着

三人の子供を抱へ貧と戰ふ

から良くし、大震震されてある。 一日、草く大阪田及島副三副線 かっ、流方は、おもにつら、北欧 中野のか、、流方は、おもにつら、北欧 中野のか、、流方は、おもにつら、北欧 中世のか、流がなれて、 中野のか、、流がは、おもにつら、北欧 中世のか、流がなれて、 中世のか、 中世のか 中世のか、 中世のか 中世のか 中世のか 中世のか 中世の 中世の

健氣な勇士の妻

庭に矢野機はフロートで敵のプロ ペラを粉を食はして死なば諸共と敵機に立ち向ひ矢今は最後と決意した矢野 機は敵 機に惶當り 数れをなした幾りの二個は該早頃よの思なく逃走した。欠野では一件、見事に敵を射止めた、この影響の如き影響張りに **両で敵のノースロップ機一、カーチスボー助で敵のノースロップ機一、カーチスボーに登るの職に無難認めされたこの職しの難のためフロートを機能、自いも指揮や他に陥つたが設着** ボーイング機一合計六機を射落

一日午後京城清進町二五〇細路

助かる模様

小神經痛や大神

シノハラ質腸丸

子宮の結果即かる模様、取以は唯一のと押つた

がなくな

たん見切れず たん見切れず たん見切れず

び郷取物で有名な今瀬郷土は製造の管学博士と協力して製力な製造の管学博士と協力して製力な

異物を積ら塩井路院

に依り治り難いつらい精想を徹成とリキシン又はイマヅミンの併用

▼產婆鄉生徒募集

で献こり取得り

へ を整調し、幅打を良くして神経の ない事を多数の質量に低り離めた

M G (over dues)

原因から治療せば治る

香質型型型
花柳病専門

鄉里

勇士の遺骨

ある、台灣旗に繭洲でも同時に中

てゐるのを水泳に、ふた子供等が翻

廿二日午後六時ころ京城頭江人道

赤坊だけ死亡

面當ての投身

《五・二六 《五・二八 前四・五五 前五・一〇

に自殺を脳つたものである (デ)と次出相基(デ)を連れ面當で倒されくやしさのあまり長男協議

*

千人針の風除け

チンピラ御用利性れ

第人からの投書…… 、本配へ寄せられた 部院々は日と共にますく一種と

「千人動には動がついて兵

朝鮮人女と五能位の男の子が離れ橋上流水窟の中に赤坊を背負つた

門に十餘州の窃盗を自供したを西大門を敬に捕まったが眞楹朝 蘇さんがお困りになるさらです

けふの天気

種鎌ブル人人 一・・ 屋間卸造製

万一地圖大賣捌所 理価・企業には地圏を利用せよ 1 林 曲 归 圖 會 部

長崎屋支店

特別拿贝

味風るなが爽

0

前の真心こめて作つた慰問袋がお父さんの部下に當る

子供から来た歌問袋を費

並も大切だがお削は慰問袋を作つて兵隊さんに送りなさい

…『お朋も軍人の子です、お恋子を食べ過ぎてお腹を

脳地で兵職が一番難しいのは撤削委だ、必ず手紙を入れる はしたりしないでお小道を貯めて献垣しなさい、國院献

と、兵隊は皆大きな監をはり上げて群み合つてゐます。

豚はお餌を出るとき小さい坊やがシナノへイタイラウップ

野高無線電信學校 號攤 中門了命本落處 學過差錢

はつて戦死したのですから、やはりたの裾野には高粱が繁

お祖父さんは「由中佐の部下で首山攻洛のとき決死隊」

難戦等で名数の戦死をなさつた時も高速が緊疫してるた

間ちお前のお利父さんが日

1月1日 でなる。

「大きない」では、大きない。

「大きない」では、「大きない」では、「大きない」では、「大きない」では、「大きない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない

弱い支那兵には持つてこいの髎を堪断です、だからいつズ

ビの戯類で、一丈から一丈二、三尺もありま **廿銭日も風呂に入らない、身難についた風を** 分けてダニのやうな耽弱兵を迫ひかけ廻して

取る暇もない、高粱といふのは内地のタカや

に(一鉛車で走り割したものだつた ……『お父さんたちは毎日々々高端の訳を

へ通信連絡のために帰還する記者へ記し

ドーンと飛び出して來るかわからない』

畑の中から突然ズドーンと音がしたので振返つて見るとバ

南京の怪放送撃滅を期し

支那語ニュース 中機

日支電波戰

際政治時刻は次の通り 旋するととかつた、京城、雅山南

受うととなった、京城、郡山南 の内様と中論を初め、さんん、盟 の巨領に上つてみる 遺は廿四日京城通過各郷里へ顕 午後五時ごろ些細なことかに職家 郷西常領 十六、萬四千百九十

『昨日もお父さんの部下が一人やられました、

頭痛に 天でとランシュ版 **林式會 山** コを倒指定額ひます の性能を損じぬ機御往 根ツシュ・サービス・

北海城 北海城 春日 北海、北海城 大海、北海道 八田田 國際

色 鳴谷法能艇出机

1 海路出現 代理店 國際運輸支店 大月廿八日 大月廿八日 魔際運輸支店

北朝西北湖

一個学校では、人生

0000